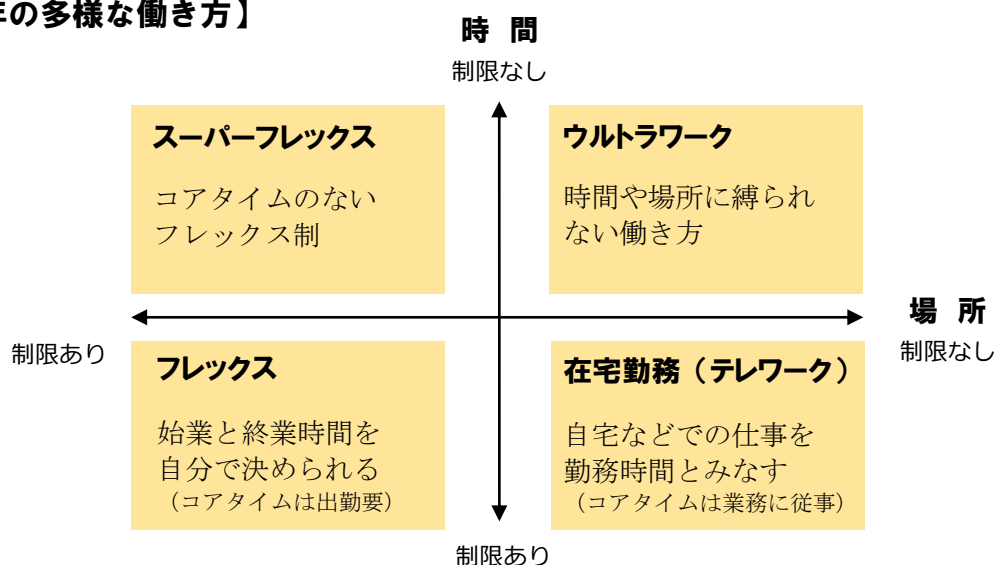


## 高島での働き方・仕事づくりに関するアンケート【参考資料】

市の地方創生総合戦略では、「高島に暮らすすべての人に仕事（役割）を生み出す」ことをテーマのひとつに掲げています。時代や社会、価値観やライフスタイルの変化により、新しいワークスタイルも模索される中で、高島での働き方や仕事づくりについて、あなたのご意見をお聞かせいただくため、アンケートの参考資料としてください。

### 【近年の多様な働き方】



#### ○フレックス/スーパーフレックス

所定の労働時間を満たせば、始業時間と終業時間を自分で決められる制度。1日のうち、必ず勤務しなければならないコアタイムを設ける場合と、コアタイムを設けず、所定の労働時間を1日を超える単位（月単位等）で定めるスーパーフレックスがある。

#### ○ウルトラワーク

時間にも、場所にも制限のない働き方。自由なワークスタイルを実践することで、個人としてもチームとしても創造性を発揮できるものとして、ソフトウェア開発のサイボウズ株式会社で導入された。生産性を下げないこと、連絡が取れるようにすること、前日までに報告することなどで運用。

#### ○在宅勤務・テレワーク

パソコン、インターネット環境、電話・FAX等を活用して、自宅で業務に従事すること。自宅ばかりでなく、インターネット等の環境が整備された、テレワーク前提の専用オフィスで業務に従事する場合もある。

## 【ロート製薬株式会社の副業解禁】

休日や就業時間外に、社員が本業以外の業務で収入を得ることを認める「社外チャレンジワーク制度」を今年2月に導入。入社3年目以上の社員が対象で、競合企業等への勤務でない限り、人事部との面談で承認されれば認められる。研究開発やマーケティングに携わる社員が、顧客の生の声を聞きたいとドラッグストアでの勤務を希望するケースなどがある。これまで自社で培った資源に、社外の知識や経験を掛け合わせることで、社内に新しい改革を起こす風土や機運の醸成を図る。

## 【地域での高齢者の働き方の事例】

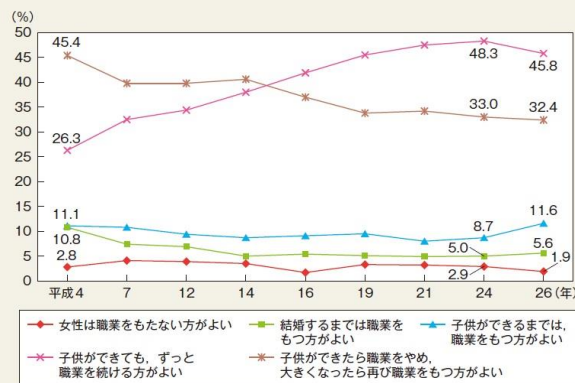


○大野木長寿村まちづくり会社 (滋賀県米原市)	○株式会社いろいろ (徳島県上勝町)
<p>高齢化率32%を超える米原市大野木集落で、「大野木の高齢者は大野木で支援する」という方針のもと、民間企業等の出身者を中心に平成23年に設立。高齢者が集える食堂の運営や、地域の特産品開発のほか、家の手入れや山仕事、病院の付き添いなど、高齢者の困りごとを地域で解決するサービスを有償で提供している。</p>	<p>高齢化率50%超の上勝町で、「つまもの」(=日本料理を彩る季節の葉や花、山菜など)を栽培、販売、出荷するビジネスが起こり、「葉っぱビジネス」として話題になった。葉っぱという商材が地域には豊富にあること、軽量で綺麗でもあり、女性や高齢者が携わりやすいことも成功の一因で、年収1,000万円を稼ぐ高齢者もあり、地域活性化につながっている。</p>



## 【女性の働き方をめぐる意識の変化】

I-特-11図 女性の就労に関する意識の変化(女性)



(備考) 内閣府「男女平等に関する世論調査」(平成4年)、「男女共同参画社会に関する世論調査」(平成7~24年)、「女性の活躍推進に関する世論調査」(平成26年)より作成。

女性の労働力率は、結婚や出産期を迎える25~35歳の間で一旦下がる(M字カーブと言われる)が、平成15年頃には、子どもができて仕事も続ける方がよいと思う女性が、子どもができたから一旦職を離れ、子どもが成長してから再び職を持つ方がよいと思う女性を上回った。